

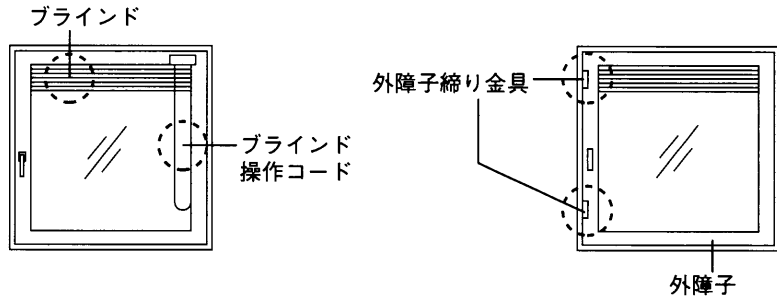
内蔵ブラインドの取扱い

ドレーキップ

■障子の開閉、■オプション金具の操作、については、別紙の「ドレーキップの取扱い」33-1 1/2、33-1 2/2をご覧ください。

ブラインドの操作

ブラインドの操作コードを操作することによって、ブラインドの上げ下げ、羽根角度の調整ができます。

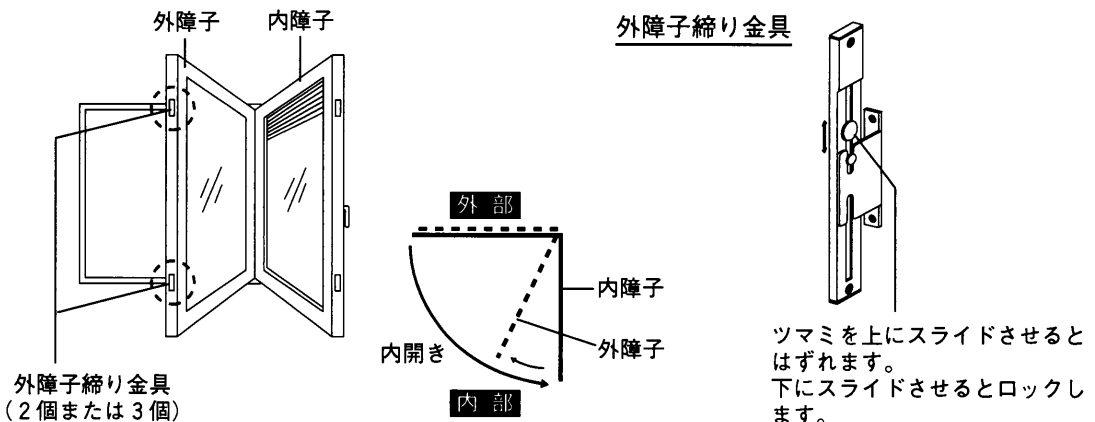


お願い

- ❶ 無理な操作はしないでください。
破損・故障につながる恐れがあります。
- ❷ 操作コードが重い場合は、無理に操作しないでください。
かみ込みやねじれなどが無い確認してください。
- ❸ 操作コードが引けなくなった場合、それ以上無理に引かないでください。

メンテナンス時の外障子の開閉

- ❶ ブラインドを上げた状態にしてください。
- ❷ 窓を内開き（ドレー）の状態にしてください。
- ❸ 窓先端の外部側、かまの側面にある、外障子締め金具（下図）のツマミを上スライドさせてください。
外障子のロックが解除されますので、手で外障子を開けてください。
- ❹ 閉める時は、上記と逆の動作をおこなってください。



お願い

- ❶ 障子締めが施錠状態になっているか必ず確認してください。
- ❷ 外障子を最後に閉める時、指を障子に挟まないようにしてください。